

香川大学

瀬戸内国際芸術祭

SETOUCHI TRIENNALE 2019 X
KAGAWA UNIVERSITY



©Mao Yamamoto

[基調講演・特別対談]

北川 フラム 氏

アートディレクター

1946年新潟県高田市(現上越市)生まれ。東京藝術大学卒業。瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター、越後妻有アートトリエンナーレ総合ディレクターなどを務める。2007年芸術選奨文部科学大臣賞(美術部門)、2018年文化功労者。

[特別対談]

日比野 克彦 氏

アーティスト

1958年岐阜県生まれ、東京藝術大学大学院修了。現、東京藝術大学美術学部長。2013年から「六本木アートナイト」アーティストティックディレクターを務める等、国内外で作品展を開催。

1983年日本イラストレーション展グランプリ
1999年毎日デザイン賞グランプリ



瀬戸内国際芸術祭2019 香川大学参加記念シンポジウム ～これからの瀬戸内とアート～

第四回開催を控えた瀬戸内国際芸術祭2019、これまでの地域の方々と瀬戸内国際芸術祭が育んできた瀬戸内とアートの関係を振り返り、地域の人材育成や未来に向けたこれからの歩み方について、瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター北川フラム氏とアーティスト日比野克彦氏が対談、進行役は香川大学長寛善行が務めます。

2019 **2/16** [土] 13:30～16:00 (13:00開場)

- | 場所 | サポート高松 タワー棟6階 かがわ国際会議場
- | 基調講演 | 瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター 北川フラム氏
- | 特別対談 | 北川フラム氏 × 日比野克彦氏(東京藝術大学美術学部長)
(進行: 寛 善行 香川大学長) 対談テーマ「これからの瀬戸内とアート」

～出展作品についてのお知らせ～

香川大学(創造工学部・柴田悠基研究室)の学生と小豆島の高校生が未来を考えるプロジェクトに取り組み、演出家・豊永純子氏(東京芸術大学非常勤講師)とともに、小豆島の農村歌舞伎舞台とそれらを育んだ風土を軸に史実や人々のエピソードからその土地の未来に向けた物語を制作します。

公演日時 | [場所] 中山農村歌舞伎舞台・肥土山農村歌舞伎舞台 [日時] 日程の詳細は決定次第公表

問い合わせ先 | 〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 香川大学 学術・地域連携推進室 地域・産学官連携推進グループ
Tel: 087-832-1631 Fax: 087-832-1357 E-mail: crenkei1@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

後援 | 瀬戸内国際芸術祭実行委員会

参加
申込書

香川大学創立70周年記念イベント事業

瀬戸内国際芸術祭2019 香川大学参加記念シンポジウム

【 申込締切 / 2019年2月7日(木) 】

お申し込みの際には、下記申込書に必要な事項を記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡ください。
ご記入いただく個人情報につきましては、今回のシンポジウムでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

所属	職名	名前	電話番号	E-mail

[会場案内図]

アクセス方法

- JR**
JR高松駅から徒歩3分
- ことでん**
ことでん高松築港駅から徒歩5分
- 高松港**
高松港から徒歩2分
- 空港**
高松自動車道高松中央ICから車またはタクシーで約20分
- 車**
高松自動車道高松中央ICから車で約20分

お問い合わせ



香川大学

国立大学法人 香川大学
地域・産学官連携推進グループ

Tel.087-832-1631

E-mail: crenkei1@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

Fax.087-832-1357